

インドネシア研修員が富山県の水産業を学ぶ -海洋環境保全と沿岸コミュニティの経済発展の両立に向けて-

国際協力機構北陸センター(JICA 北陸)では、「農業・農村開発(水産ブルーエコノミー)」と題した研修コースを、2025年8月26日~9月10日の日程で実施します。インドネシアの海洋水産省から13名が参加し、富山県水産業の講義や関連施設の視察、関係者との意見交換を通じて、持続可能な水産業について学びます。ぜひ取材していただけますと幸いです。

なお、当日は逐次通訳(日本語⇄インドネシア語)が入ります。

【取材可能日】

日付	時間	研修場所	内容
9/3	9:30~ 11:30	魚津漁業協同組合	視察:地球温暖化対策や海洋環境保全に果たす貝や海藻の役割から藻場造成の重要性を学ぶ
9/4	9:00~ 12:00	氷見市漁業文化交流センター	講義:日本農業遺産に認定された氷見の持続可能な定置網漁業から地場産業の振興を学ぶ
	14:30~ 16:20	氷見あいやまガーデン	視察:海洋環境保全に密接な役割を果たす里山保全活動から山と海のつながりを学ぶ
9/5	4:00~ 7:00	氷見宇波漁港	実習:定置網漁業の乗船体験し、水産業の現場を体験する
	9:30~ 13:30	氷見市宇波公民館	視察:宇波地区女性部の水産業を通じた地域活性の取組を学ぶ 実習:郷土料理体験を通じて住民と交流を深める
	14:00~ 15:40	富山県栽培漁業センター	講義:富山湾の海洋資源管理と栽培漁業や、産業観光施設の役割を学ぶ
9/6	8:30~ 9:30	中村海産	視察:地元で水揚げされた漁獲物の加工から水産加工物の高付加価値化を学ぶ

本研修の実施は、アイ・シー・ネット株式会社に委託しております。研修内容の詳細、当日の取材については下記までご連絡ください。

【本件に関する問い合わせ先】

◆JICA 研修員受入事業について JICA 北陸 竹田 美理 TEL : 076-233-5931 e-mail : Takeda.Misato@jica.go.jp	◆当日の取材について アイ・シー・ネット 枝 浩樹 TEL : 090-7305-6809 e-mail : eda@icnet.co.jp
---	---